

【 数 量 計 算 書 】

数 量 計 算 書
(基 幹)

数量総括表

(1/2)
基幹事業

工種 レベル2	種別 レベル3	細別 レベル4	規 格	単位	設計 数量	積算 数量	摘 要
管きょ工(φ150mm)			区間延長	m	6.3	6.3	
	管路土工						
		管路掘削	機械施工0.28m3	m3	15.4	20	
		管路埋戻	機械施工0.28m3	m3	14.5	10	
		発生土運搬	現場～仮置き場	m3	15.4	20	
		埋戻土運搬	仮置き場～現場 積込(ルーズ)	m3	15.3	20	14.5/0.95 4t
		発生土処理	(有)小倉興産 運搬距離 30.9km	m3	0.1	0.1	
		管路掘削	人力施工	m3			
		管路埋戻	人力施工	m3			
		発生土処理	下水道センター 運搬距離 km	m3			
	管布設工						
		硬質塩化ビニル管	φ150mm	m	5.5	6	
		可とう継手	φ150mm	箇所	1	1	
		自在曲管	φ150mm	個			
		15° 自在曲管	φ150mm	個	(1)	(1)	硬質塩化ビニル管布設工に含む
	管基礎工						
		砂基礎	機械施工 幅600mm	m			
			人力施工 幅600mm	m			
			機械施工 幅1000mm	m	5.5	6	土留 0.1 m3

数量総括表

(2/2)
基幹事業

[illegible]

数量総括表

(1/3)
基幹事業

工種 レベル2	種別 レベル3	細別 レベル4	規 格	単位	設計 数量	積算 数量	摘 要
管きょ工(φ 200mm)			区間延長	m	220.9	220.9	
	管路土工						
		管路掘削	機械施工0.28m3	m3	574.8	570	
		管路埋戻	機械施工0.28m3	m3	537.4	540	
		発生土運搬	現場～仮置き場	m3	574.8	570	
		埋戻土運搬	仮置き場～現場 積込(ルーズ)	m3	565.7	570	537.4/0.95 4t
		発生土処理	(有)小倉興産 運搬距離 30.9km	m3	9.1	9	
		管路掘削	人力施工	m3			
		管路埋戻	人力施工	m3			
		発生土処理	下水道センター 運搬距離 km	m3			
	管布設工						
		硬質塩化ビニル管	φ 200mm	m	211.9	212	
		可とう継手	φ 200mm	箇所	18	18	
		自在曲管	φ 200mm	個			
		15° 自在曲管	φ 200mm	個			
		鏡切	φ 200mm	箇所	1	1	0.9m/箇所
	管基礎工						
		砂基礎	機械施工 幅600mm	m			
			機械施工、併設断面 幅950mm	m			
			機械施工 幅1000mm	m	211.9	212	土留 6.4 m3

数量総括表

(2/3)
基幹事業

工種 レベル2	種別 レベル3	細別 レベル4	規 格	単位	設計 数量	積算 数量	摘 要
	管路土留工						
		軽量鋼矢板土留	設置、撤去(両側分) 掘削深3.0m以下 LSP-2 矢板長 3.00m	m	220.9	221	
		土留め支保工	軽量金属2段 ねじ式パイプサポ-ト2段 掘削深3.5m以下	m	220.9	221	
		軽量鋼矢板土留賃料	1セット30m(8.50t) LSP-2 矢板長 3.00m	日	53	53	
		軽量金属切梁賃料	管埋設工事用 平均掘削深3.5m以下(2段設置) 調整長900～1500mm:32本	日	53	53	
		軽量金属支保賃料	管埋設工事用 平均掘削深3.5m以下(2段設置) 幅70～80mm,高115～130mm:32本(3m:16本、4m:16本)	日	53	53	
		たて込み簡易土留	掘削深 2.0m以下	m			
		たて込み簡易土留賃料	2.0型	日			
	地下水低下工						
		ウェルポイント	間隔4.0m 打ち込み深さ2.9m	m	220.9	221	
		ウェルポイント設置・撤去		本	55	55	
		ポンプ据付・撤去		箇所	3	3	
		ウェルポイント運転		日	38	38	
		ウェルポイント損料		日	55	55	

数量総括表

(1/2)
基幹事業

工種 レベル2	種別 レベル3	細別 レベル4	規 格	単位	設計 数量	積算 数量	摘 要
マンホール工							
	組立マンホール工(1号)						
		組立1号マンホール	平均マンホール深 2.5 m	箇所	9	9	
		鉄蓋(受枠込)	φ600mm 車道用(T-14 除雪対応)	組	9	9	
			φ 600mm 車道用(T-25)	組			
			φ600mm 車道用(T-25 除雪対応)	組			
		調整金具	25mm	組	3	3	
			45mm	組	6	6	
		調整リング	H=5cm	個	1	1	
			H=10cm	個	8	8	
			H=15cm	個	2	2	
		斜壁ブロック	H=30cm	個	1	1	
			H=45cm	個			
			H=60cm	個	8	8	
		直壁ブロック	H=60cm	個	1	1	
			H=90cm	個			
			H=120cm	個			
			H=150cm	個			
			H=180cm	個			

数量総括表

(2/2)
基幹事業

工種 レベル2	種別 レベル3	細別 レベル4	規 格	単位	設計 数量	積算 数量	摘 要
		躯体ブロック	H=60cm	個			
			H=90cm	個			
			H=120cm	個			
			H=150cm	個			
			H=180cm	個	9	9	
		底板ブロック	H=13cm	個	9	9	
		組立マンホール工(据付)	マンホール深 3.0m以下	箇所	9	9	
			マンホール深 3.0mを超え4.0m以下	箇所			
			マンホール深 4.0mを超え5.0m以下	箇所			
		底部工	インバート及び基礎砕石	箇所	9	9	
			基礎砕石のみ	箇所			
			インバートのみ	箇所			
		削孔	φ100mm	箇所			
			φ150mm	箇所	10	10	
			φ200mm	箇所	8	8	

数量総括表

(1/1)
基幹事業

[illegible]

数量総括表

(1/1)
基幹事業

[illegible]

数量総括表

(1/1)
基幹事業

工種 レベル2	種別 レベル3	細別 レベル4	規 格	単位	設計 数量	積算 数量	摘 要
取付管及びます工							
	管路土工						
		管路掘削	機械施工0.13m3	m3	25.8	30	11.7+14.1
		管路埋戻	機械施工0.13m3	m3	24.0	20	10.9+13.1
		発生土運搬	現場～仮置き場	m3	25.8	30	
		埋戻土運搬	仮置き場～現場 積込(ルーズ)	m3	25.3	30	24/0.95
		発生土処理	(有)小倉興産 運搬距離 30.9km	m3	0.5	0.5	25.8-24/0.95
		管路掘削	人力施工	m3			
		管路埋戻	人力施工	m3			
		発生土処理	下水道センター 運搬距離 km	m3			
	ます設置工						
		ます	φ200mm 塩ビ製蓋	箇所	2	2	深さ1.5m以下
			φ200mm 鋳鉄製蓋	箇所	1	1	深さ1.5m以下
			φ200mm 防護蓋(簡易型T-8)	箇所	2	2	砕石0.3m2/箇所 深さ1.5m以下
			φ300mm 塩ビ製蓋	箇所			深さ1.5m以下
	取付管布設工						
		取付管	3m未満 硬質塩化ビニル管 φ100mm	箇所			平均 L= m
			3mを超え5m未満 硬質塩化ビニル管 φ100mm	箇所	5	5	平均 L= 4.38 m
			5mを超え12m未満 硬質塩化ビニル管 φ100mm	箇所			平均 L= m
			3mを超え5m未満 硬質塩化ビニル管 φ150mm	箇所			平均 L= m

数量総括表

(2/2)
基幹事業

[illegible]

数量総括表

(1/1)
基幹事業

工種 レベル2	種別 レベル3	細別 レベル4	規 格	単位	設計 数量	積算 数量	摘 要
付帯工							
	舗装撤去工						
		舗装版切断	厚さ15cm以下	m	481.9	480	
		舗装版破碎	厚さ15cm以下	m2	1282.0	1280	
		殻運搬処分	As殻 運搬距離 8.9km	m3	48.8	49	114.7 t
		舗装版破碎(小規模)	厚さ10cm以下	m2	238.9	239	
		殻運搬処分(小規模)	As殻 運搬距離 8.9km	m3	9.6	10	22.6 t
		殻運搬処分(路面切削)	As殻 運搬距離 km	m3			t
	舗装仮復旧工(車道4-10)						
		路盤	粒度調整碎石M-30 t=11(10)cm	m2	238.9	239	
		表層	b<1.4 再生粗粒度アスコン t=3cm	m2	238.9	239	
	舗装復旧工(車道4-10)						
		不陸整正	粒度調整碎石M-30 補足材3cm	m2	1282.0	1280	
		表層	再生密粒度アスコン t=4cm 3.0≤b	m2	1282.0	1280	

数量総括表

(1/1)
基幹事業

[illegible]

数量計算書

本管材料(φ 150mm)										基幹事業																																				
路線 番号	区間距離	人孔番号	人孔種別	人孔控除		管布設延長	自在曲管	15°自在曲管	可とう継手	摘 要																																				
	①	上流	上流	②内径	③壁厚	④=①-②-③	⑤	⑥	⑦																																					
	m	下流	下流	m	m	m	個	個	個																																					
65 gsh	6.30	No.5 No.9	5 1	0.290 0.450	0.075	5.485		1	1	<table><tr><th>種別</th><th>名 称</th><th>内径/2</th><th>壁厚</th></tr><tr><td></td><td>0号人孔</td><td>0.375</td><td>0.075</td></tr><tr><td>1</td><td>1号人孔</td><td>0.450</td><td>0.075</td></tr><tr><td>2</td><td>2号人孔</td><td>0.600</td><td>0.100</td></tr><tr><td>3</td><td>塩ビ人孔(起点)</td><td>0.290</td><td></td></tr><tr><td>4</td><td>塩ビ人孔(上流)</td><td>0.190</td><td></td></tr><tr><td>5</td><td>塩ビ人孔(下流)</td><td>0.290</td><td></td></tr><tr><td>6</td><td>レジン人孔(上流)</td><td>0.245</td><td></td></tr><tr><td>7</td><td>レジン人孔(下流)</td><td>0.225</td><td></td></tr></table>	種別	名 称	内径/2	壁厚		0号人孔	0.375	0.075	1	1号人孔	0.450	0.075	2	2号人孔	0.600	0.100	3	塩ビ人孔(起点)	0.290		4	塩ビ人孔(上流)	0.190		5	塩ビ人孔(下流)	0.290		6	レジン人孔(上流)	0.245		7	レジン人孔(下流)	0.225	
種別	名 称	内径/2	壁厚																																											
	0号人孔	0.375	0.075																																											
1	1号人孔	0.450	0.075																																											
2	2号人孔	0.600	0.100																																											
3	塩ビ人孔(起点)	0.290																																												
4	塩ビ人孔(上流)	0.190																																												
5	塩ビ人孔(下流)	0.290																																												
6	レジン人孔(上流)	0.245																																												
7	レジン人孔(下流)	0.225																																												
										ha当り時間最大汚水量(原単位) <div>0.000150</div> m3/秒・ha																																				
										交付金対象となる下水排除量(日最大) <div>3</div> m3/日																																				
										交付金対象となる上流側面積 <div>0.23</div> ha																																				
合計	6.30					5.485		1	1																																					

数量計算書

本管土工(φ150mm)										土留施工		基幹事業				
												(単位:m)				
路線名	区間延長	マンホール番号	本管土被り	平均掘削深			掘削延長	土工幅	舗装厚		掘削深	埋戻深	掘削土量	埋戻土量	管布設延長	砂基礎
	区間延長	上流 下流	上流 下流	平均土被り A	管径 B	平均深さ C=A+B	L	W	掘削時① (As)	埋戻時② (As+路盤)	(C-①) H	(C-②) H'	(W×H×L) D	(W×H'-0.04)×L E	L'	(0.02×L') F
65 gsh	6.30	No.5 No.9	2.35 2.29	2.320	0.165	2.485	6.30	1.00	0.04	0.14	2.445	2.345	15.4	14.5	5.49	0.1
合計	6.30						6.30						15.4	14.5	5.49	0.1

管控除体積 $\pi/4\times0.165^2=0.02\text{m}^3/\text{m}$

砂基礎体積 $1.00\times0.024-(\pi/4\times0.165^2/4-0.083\times0.083\times1/2)=0.022\text{m}^3/\text{m}$

数量計算書

土留工(φ150mm)						基幹事業
路線 番号	マンホール番号		平均掘削深 H	区間延長 L	数量 H×L	適 用
65 gsh	No.5	～ No.9	2.485	6.30	15.66	路線平均掘削深 H= 15.66 ÷ 6.30 ≐ 2.69 m (根入れ:0.20m) 軽量鋼矢板土留延長 L= 6.30 m (軽量金属支保延長) 軽量鋼矢板土留長 3.00 m (根入れ:0.20m含む) 軽量金属切梁規格 管埋設工事用 平均掘削深3.5m以下(2段設置) 調整長900～1500mm:8本 軽量金属腹起し規格 管埋設工事用 平均掘削深3.5m以下(2段設置) 幅70～80mm,高115～130mm:8本(3m:4本、4m:4本)
		～				
		～				
		～				
		～				
		～				
		～				
		～				
		～				
		～				
		～				
		～				
		～				
		～				
		～				
合計				6.30	15.66	

数量計算書

本管材料(φ 200mm)										基幹事業
路線 番号	区間距離	人孔番号	人孔種別	人孔控除		管布設延長	曲管	可とう継手	鏡切り	摘 要
	①	上流	上流	②内径	③壁厚	④=①-②-③	⑤	⑥	⑦	
	m	下流	下流	m	m	m	個	個	箇所	
65	11.80	No.9	1	0.450	0.040	10.820		1		
gsg		No.13	1	0.450	0.040			1		
65	19.50	No.13	1	0.450	0.040	18.520		1		
gsf		No.16	1	0.450	0.040			1		
65	13.10	No.16	1	0.450	0.040	12.120		1		
gse		No.20	1	0.450	0.040			1		
65	10.70	No.20	1	0.450	0.040	9.720		1		
gsd		No.23	1	0.450	0.040			1		
65	11.90	No.23	1	0.450	0.040	10.920		1		
gsc		No.27	1	0.450	0.040			1		
65	24.00	No.27	1	0.450	0.040	23.020		1		
gsb		No.31	1	0.450	0.040			1		
65	19.60	No.31	1	0.450	0.040	18.620		1		
gsbb		No.36	1	0.450	0.040			1		
65	55.60	No.36	1	0.450	0.040	54.620		1		
gsbba		No.41	1	0.450	0.040			1		
65	54.70	No.41	1	0.450	0.040	53.570		1		1
gob		No.42	2	0.600	0.040			1		
						</				

本管土工(φ200mm)		土留施工										基幹事業 (単位:m)				
路線名	区間延長	マンホール番号	本管土被り	平均掘削深			掘削延長 L	土工幅 W	舗装厚		掘削深 (C-①) H	埋戻深 (C-②) H'	掘削土量 (W×H×L) D	埋戻土量 (W×H'-0.07)×L E	管布設延長 L'	砂基礎 (0.03×L') F
		上流 下流	上流 下流	平均土被り A	管径 B	平均深さ C=A+B			掘削時① (As)	埋戻時② (As+路盤)						
65 gsg	11.80	No.9 No.13	2.29 2.26	2.275	0.216	2.491	11.80	1.00	0.04	0.14	2.451	2.351	28.9	26.9	10.82	0.3
65 gsf	19.50	No.13 No.16	2.27 2.22	2.245	0.216	2.461	19.50	1.00	0.04	0.14	2.421	2.321	47.2	43.9	18.52	0.6
65 gse	13.10	No.16 No.20	2.23 2.25	2.240	0.216	2.456	13.10	1.00	0.04	0.14	2.416	2.316	31.6	29.4	12.12	0.4
65 gsd	10.70	No.20 No.23	2.26 2.27	2.265	0.216	2.481	10.70	1.00	0.04	0.14	2.441	2.341	26.1	24.3	9.72	0.3
65 gsc	11.90	No.23 No.27	2.28 2.29	2.285	0.216	2.501	11.90	1.00	0.04	0.14	2.461	2.361	29.3	27.3	10.92	0.3
65 gsb	24.00	No.27 No.31	2.30 2.36	2.330	0.216	2.546	24.00	1.00	0.04	0.14	2.506	2.406	60.1	56.1	23.02	0.7
65 gsbb	19.60	No.31 No.36	2.37 2.39	2.380	0.216	2.596	19.60	1.00	0.04	0.14	2.556	2.456	50.1	46.8	18.62	0.6
65 gsbba	55.60	No.36 No.41	2.40 2.57	2.485	0.216	2.701	55.60	1.00	0.04	0.14	2.661	2.561	148.0	138.5	54.62	1.6
65 gob	54.70	No.41 No.42	2.58 2.68	2.630	0.216	2.846	54.70	1.00	0.04	0.14	2.806	2.706	153.5	144.2	53.57	1.6
合計	220.90						220.90						574.8	537.4	211.9	6.4

管控除体積

$\pi/4 \times 0.216^2 = 0.04\text{m}^3/\text{m}$

砂基礎体積

$0.95 \times 0.032 - (\pi/4 \times 0.216^2/4 - 0.108 \times 0.108 \times 1/2) = 0.027\text{m}^3/\text{m}$
 $1.00 \times 0.032 - (\pi/4 \times 0.216^2/4 - 0.108 \times 0.108 \times 1/2) = 0.029\text{m}^3/\text{m}$

数量計算書(軽量鋼矢板土留)

土留工(φ200mm)							基幹事業
路線 番号	マンホール番号			平均掘削深 H	区間延長 L	数量 H×L	適 用
65 gsg	No.9	～	No.13	2.491	11.80	29.39	路線平均掘削深 H= 583.70 ÷ 220.90 ≐ 2.84 m (根入れ:0.20m) 軽量鋼矢板土留延長 L= 220.90 m (軽量金属支保延長) 軽量鋼矢板土留長 3.00 m (根入れ:0.20m含む) 軽量金属切梁規格 管理設工事用 平均掘削深3.5m以下(2段設置) 調整長900～1500mm:32本 軽量金属支保規格 管理設工事用 平均掘削深3.5m以下(2段設置) 幅70～80mm,高115～130mm:32本(3m:16本、4m:16本)
65 gsf	No.13	～	No.16	2.461	19.50	47.99	
65 gse	No.16	～	No.20	2.456	13.10	32.17	
65 gsd	No.20	～	No.23	2.481	10.70	26.55	
65 gsc	No.23	～	No.27	2.501	11.90	29.76	
65 gsb	No.27	～	No.31	2.546	24.00	61.10	
65 gsbb	No.31	～	No.36	2.596	19.60	50.88	
65 gsbba	No.36	～	No.41	2.701	55.60	150.18	
65 gob	No.41	～	No.42	2.846	54.70	155.68	
		～					
		～					
		～					
		～					
		～					
合計					220.90	583.70	

数量計算書

組立1号マンホール															基幹事業																											
路線番号	マンホール番号	地盤高	マンホール深	流出管(VU)		流入管(VU)			副管		削孔			角度の概略	ブロック													蓋及び受枠			底部工			中間スラブ								
				管径	管底高	管径	管底高	落差	管径	落差	100	150	200		底版	躯体ブロック					直 壁					斜壁			調整リング			調整高	調整金具		T14 (除雪)	T25	T25 (除雪)	標準	インバート	基礎砕石		
																60	90	120	150	180	60	90	120	150	180	30	45	60	5	10	15		25								45	
																個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個		個	個	個	個	mm	個	個	枚
65 gsg	No.9	1.32	2.494	200	-1.174	150 150	-0.956 -1.124	0.218 0.050				1 1	1	→◎ ↓																	44		1	1			1					
65 gsf	No.13	1.27	2.478	200	-1.208	150 200	-0.956 -1.198	0.252 0.010				1 1	1	→◎ ↓																	28		1	1			1					
65 gse	No.16	1.18	2.437	200	-1.257	150 200	-0.926 -1.247	0.331 0.010				1 1	1	→◎ ↓																	37		1	1			1					
65 gsd	No.20	1.17	2.463	200	-1.293	150 200	-0.896 -1.283	0.397 0.010				1 1	1	→◎ ↓																	13	1		1			1					
65 gsc	No.23	1.16	2.484	200	-1.324	150 200	-0.886 -1.314	0.438 0.010				1 1	1	→◎ ↓																	34		1	1			1					
65 gsb	No.27	1.15	2.508	200	-1.358	150 200	-0.876 -1.348	0.482 0.010				1 1	1	→◎ ↓																	8	1		1			1					
65 gsbb	No.31	1.16	2.576	200	-1.416	150 200	-0.836 -1.406	0.580 0.010				1 1	1	→◎ ↓																	26		1	1			1					
65 gsbba	No.36	1.14	2.605	200	-1.465	150 200	-0.795 -1.455	0.670 0.010	150	0.670		1 1	1	→◎ ↓																	5	1		1			1					
65 gob	No.41	1.20	2.786	200	-1.586	150 200	-0.796 -1.576	0.790 0.010	150	0.790		1 1	1	→◎ ↓																	36		1	1			1					
														◎																												
合計		箇所 9	平均深 2.537									10	8	上段:Ⅱ種 下段:Ⅰ種	9						9	1					1		8	1	8	2		3	6	9			9			

数量集計表

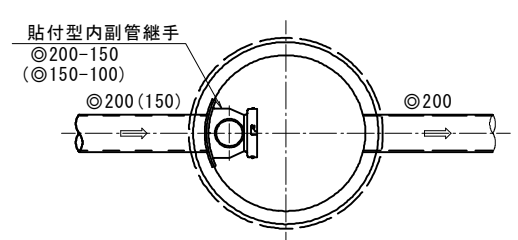
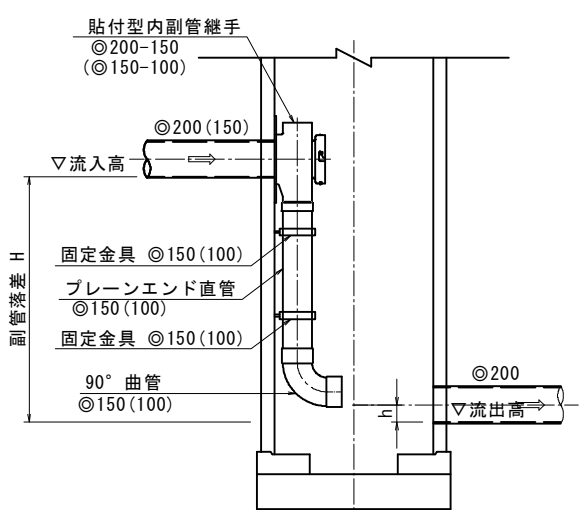
内副管(φ150mm-100mm)												基幹事業
路線 番号	マンホール 番 号	本管径	副管径	落差	管材料						マンホール	摘要
					内副管継手 1号 φ150-100	PE直管 φ 100	45°曲管 φ 100	カラー継手 φ 100	90° 曲管 φ 100	固定バンド φ 100	削孔 φ 150	
		mm	mm	m	個	本	個	個	個	個	箇所	
65 gsba	No.36	150	100	0.670	1	0.1			1	1		
65 goa	No.41	150	100	0.790	1	0.1			1	1		
合計			箇所 2	平均 0.730	2	0.2			2	2		

数量計算書

内副管(φ150mm-100mm)

落差1m未満

基幹事業

マンホール番号 No.36		直管長= 0.302 m	落差= 0.670 m					
<div>平面図</div>  <div>断面図</div>  <div>流出管 ◎200 段差 h 0.100 (流出管内径/2)</div> <div>直管控除 支管 ℓ 0.090 曲管 z 0.178</div> <p>※hは、流出管径の1/2</p>				名称	種別	計算式	単位	数量
				貼付型内副管継手	1号用 φ150×100		個	1
				PE直管	φ100 L=4m	$0.670 - 0.100 - 0.09 - 0.178 = 0.302$ $0.302 / 4.0$	本	0.1
				45°曲管	φ100		個	
				カラー継手	φ100		個	
				90° 曲管	φ100		個	1
				固定バンド	φ100用	$0.670 \div @1.0m$	個	1
				マンホール削孔	φ150		箇所	

内副管(φ150mm-100mm)			落差1m未満			基幹事業									
マンホール番号 No.41		直管長= 0.422 m		落差= 0.790 m											
<div> <p>平面図</p> <p>断面図</p> </div>						名称	種別	計算式	単位	数量					
						貼付型 内副管継手	1号用 φ150×100		個	1					
						PE直管	φ100 L=4m	$0.790 - 0.100 - 0.09 - 0.178 = 0.422$ $0.422 / 4.0$	本	0.1					
						45°曲管	φ100		個						
						カラー継手	φ100		個						
						90° 曲管	φ100		個	1					
						固定バンド	φ100用	$0.790 \div @1.0\text{m}$	個	1					
						マンホール 削孔	φ150		箇所						
						流出管 ◎200 段差 h 0.100 (流出管内径/2)									
						直管控除 支管 ℓ 0.090 曲管 z 0.178									

名称	種別	計算式	単位	数量
貼付型 内副管継手	1号用 φ150×100		個	1
PE直管	φ100 L=4m	$0.790 - 0.100 - 0.09 - 0.178 = 0.422$ $0.422 / 4.0$	本	0.1
45°曲管	φ100		個	
カラー継手	φ100		個	
90° 曲管	φ100		個	1
固定バンド	φ100用	$0.790 \div @1.0m$	個	1
マンホール 削孔	φ150		箇所	

数量計算書

小型塩ビ製マンホール(φ300mm)

基幹事業

路線 番号	マン ホー ル 番 号	地 盤 高	マン ホー ル 深	流出管		流入管			インバート柵(ゴム輪受口)														異 径 ソ ケ ッ ト	止 水 キャ ッ プ	マンホール設置工				蓋設置工				
				管 径	管 底 高	管 径	管 底 高	落 差	起 点		中 間 点														起 点・中 間		底 部 合 流		防 護 鉄 蓋 T-14 (除雪)	防 護 鉄 蓋 T-25	内 ふ た		
									90°	90° 合 流	ST	15°	30°	45°	60°	75°	90°	45° 合 流	90° 合 流	150 × 100	φ 150	2.0m 未 満			2.0m 以 上 3.5m 未 満	2.0m 未 満	2.0m 以 上 3.5m 未 満						
左	右	左	右	左	右	左	右	左	右	左	右	左	右	左	右	左	右	左	右	左	右	個	個	箇所	箇所	箇所	箇所	組	組	個			
65 gsh	No.5	1.40	2.506	150	-1.106	150	-1.106							1											1		1		1				
(起・中 合計			平均深 2.506											1											1		1		1				

数量計算書

汚水枧(φ200mm) 取付管(φ100mm)														基幹事業		
路線 番号	位置	名 前	枧深	インバート形状		取付管 延 長	掘削深				平均掘削深 (①+②)/2	作業区分	蓋形状			摘 要
				横型	縦型		枧 ①	本管※1 縦断CP	本管※2 ②	本管※3			塩ビ 個	铸铁 個	防護 個	
			m	個	個	m	m	m	m	m	m		m	個	個	
65- gsbba	左	58 竹内隆一郎	1.20	1		4.40	1.90		1.94		1.92	山留			1	
		60 境港市	1.20	1		4.40	1.90		1.94		1.92	山留	1			
		小 計		2		8.80	平均 1.90				平均 1.92		1		1	
	右															
		小 計					平均				平均					
合 計				2	8.80							1		1		

※1 本管位置で取付管の立ち上げなし(取付管勾配が一定である場合) → 本管位置の掘削深は、「本管土被り(縦断CP)」とする。

※2 本管位置で取付管の立ち上げあり(取付管勾配が一定である場合) → 本管位置の掘削深は、「枥掘削深+取付管延長×1%」で算出する。

数量計算書

汚水枧(φ 200mm) 取付管(φ 100mm)														基幹事業			
路線 番号	位置	名 前	枧深 m	インバート形状		取付管 延 長 m	掘削深				平均掘削深 ((①+②)/2 m	作業区分	蓋形状			摘 要	
				横型 個	縦型 個		枧 ① m	本管※1 縦断CP m	本管※2 ② m	本管※3 m			塩ビ 個	鋳鉄 個	防護 個		
65- gob	左	65 濱田康二	0.80		1	4.30	1.30		1.36		1.33	素掘		1			
		66 栢本達朗①	1.40	1		4.30	1.40		1.51		1.46	素掘			1		
		75 空家(岡野照夫)	0.80		1	4.50	1.30		1.24		1.27	素掘	1				
		小 計			1	2	13.10	平均 1.33				平均 1.35		1	1	1	
	右																
	小 計						平均				平均						
合 計					1	2	13.10							1	1	1	
総 合 計					3	2	21.90	取付管平均 4.38						2	1	2	

※1 本管位置で取付管の立ち上げなし(取付管勾配が一定である場合) → 本管位置の掘削深は、「本管土被り(縦断CP)」とする。
 ※2 本管位置で取付管の立ち上げあり(取付管勾配が一定である場合) → 本管位置の掘削深は、「枡掘削深+取付管延長×1%」で算出する。

数量計算書

取付管土工($\phi 100\text{mm}$)

基幹事業

素堀	勾配 1:0.1
枺径	φ200mm

(単位:m)

路線 番号	位置	※ 取付管 総延長	※ 箇所数 N	取 付 管 平均延長 L	※ 平 均 掘削深 H	舗装構成		土工深		掘削幅		埋戻幅		土 工				摘要
						①As計 t1	③舗装計 t2	掘削深 H1	埋戻深 H2	上面幅 W1	平均幅 W3	上面幅 W4	平均幅 W6	掘削 V1	埋戻 V2	※ 平均 樹深 H3	樹控除 V3	
						②路盤計	①+②	H-t1	H-t2	下面幅 W2		下面幅 W5		H1*W3*L*N	((H2*W6-0.01)*L*N)-V3		0.04*H3*N	
65-gsbba	左																	
	右																	
65-gob	左	13.10	3	4.37	1.35	0.04 0.10	0.14	1.31	1.25	0.81 0.55	0.68	0.80 0.55	0.68	11.7	10.9	1.33	0.16	
	右																	
	左																	
	右																	
	左																	
	右																	
	左																	
	右																	
	左																	
	右																	
	左																	
	右																	
合計		13.10	3	平均延長 4.37	平均掘削深 1.35									11.7	10.9	平均樹深 1.33		

管控除		(m ² /m)
管徑	管外徑	控除面積
100	0.114	0.010
150	0.165	0.021
200	0.216	0.037

管徑	控除面積
200	0.04
300	0.08

基幹事業

取付管土工(φ100mm)

土留 桁径	軽量鋼矢板 φ200mm	掘削幅 0.85m
----------	-----------------	-----------

(単位:m)

路線 番号	位置	※ 取付管 総延長	※ 箇所数 N	取 付 管 平均延長 L	※ 平 均 掘削深 H	舗装構成		土工深		掘削幅		埋戻幅		土 工				摘要
						①As計 t1	③舗装計 t2	掘削深 H1	埋戻深 H2	上面幅 W1	平均幅 W3	上面幅 W4	平均幅 W6	掘削 V1	埋戻 V2	※ 平均 桁深 H3	桁控除 V3	
						②路盤計	①+②	H-t1	H-t2	下面幅 W2		下面幅 W5		H1*W3*L*N	((H2*W6-0.01)*L*N)-V3		0.04*H3*N	
65-gsbba	左	8.80	2	4.40	1.92	0.04 0.10	0.14	1.88	1.78	0.85 0.85	0.85	0.85 0.85	0.85	14.1	13.1	1.90	0.15	
	右																	
65-gob	左																	
	右																	
65-go	左																	
	右																	
	左																	
	右																	
	左																	
	右																	
	左																	
	右																	
合計		8.80	2	平均延長 4.40	平均掘削深 1.92									14.1	13.1	平均桁深 1.9		

管控除 (m2/m)

管径	管外径	控除面積
100	0.114	0.010
150	0.165	0.021
200	0.216	0.037

桁控除 (m3/m)

管径	控除面積
200	0.04
300	0.08

数量計算書

取付管土留工(φ100mm)							基幹事業
路線 番号	位置	箇所 数		平均掘削深 H	区間延長 L	数量 H×L	適 用
65-gsbba	左	2		1.92	4.40	8.45	路線平均掘削深 H= 8.45 ÷ 4.40 ≒ 1.92 m
	右						
							軽量鋼矢板土留延長 L= 4.40 m
							軽量鋼矢板 矢板長 2.5 m (掘削深+根入れ長0.20m)
合計					4.40	8.45	

数量集計表

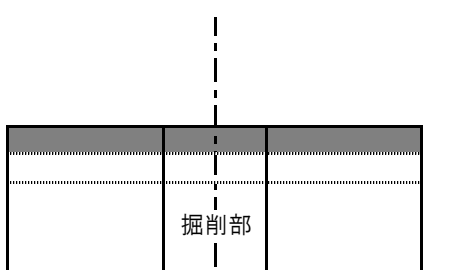
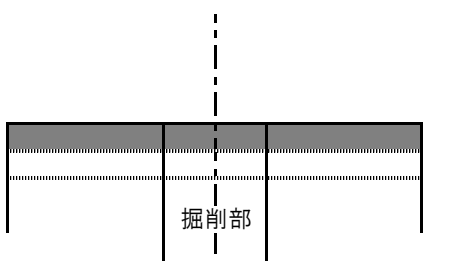
舗装撤去工			直接掘削												基幹事業							
舗装構成	路線番号	区間	舗装切断					舗装版破碎							小規模	殻処分 As	殻処分 (小規模) As	摘 要				
		上流	3cm 歩道	4cm 車道	5cm 車道	10cm 車道	交差点	3cm 歩道		交差点	4cm 車道		交差点	5cm 車道					交差点	10cm 車道		交差点
		下流	15cm以下 m					15cm以下 m2									m3		m3			
4-10	65gsh+7.1,65-gsg,gst,gse,gst,gsc,gsb,gsbb,gsbb a,65got+53.8	No.5 No.42									1043.1							238.9	238.9	48.8	9.6	
小 計				481.90						1043.1							238.9	238.9				
合 計			t≦15cm 481.9					t≦10cm 1282.0							238.9	48.8	9.6					

※ 舗装剥ぎとりの交差点部は、別紙図面を参照すること。

舗装復旧工		4-10		舗装打ち換え				基幹事業 (単位:m2)			
路線番号	区間	仮復旧		本復旧						摘要	
	上流	上層路盤	表層	不陸整正 車道 交差点		表層 3.0m以上 交差点		表層 1.4m未満 交差点			路盤鋤取り
		下流	11cm M-30	3cm 再生粗粒度	補足材3cm M-30		4cm 再生密粒度		4cm 再生密粒度		
65gsh+7.1,65-gsg,gsf,gse,gsd,gsc,gsb,gsbb,gsbba,65got+53	No.5 No.42	238.90	238.90	1282.00		1282.00				2.40	
小計				1282.00		1282.00					
合計				1282.00		1282.00					

※ 本復旧施工幅は、車道幅員を原則として考えるが、施工幅員が1.4m以上でも、施工範囲が点在し小規模であれば、現場状況を考慮して1.4m未満として計上すること。

数量計算書

舗装撤去復旧工										市道 4 - 10		基幹事業	
路線区間	65gsh+7.1,65- gsg,gsgf,gse,gsgd,gsc,gsb,gsbb,gsbba,65got+ No. 5 ~ No. 42						路線延長	226.30		m		舗装撤去工	
	復旧区間	65gsh+7.1,65- gsg,gsgf,gse,gsgd,gsc,gsb,gsbb,gsbba,65got+ No. 5 ~ No. 42						(起点+1.0m) 復旧延長	227.30		m		
左側取付管 (素堀)			右側取付管 (素堀)			5			箇所		計 = 481.90 m		
設 置 数	箇所		設 置 数	箇所		5		箇所					
復旧幅	仮舗装		m		復旧幅	仮舗装		0.85		m			
	本舗装		m			本舗装		m					
左側取付管 (土留)			右側取付管 (土留)										
設 置 数	箇所		設 置 数	箇所									
復旧幅	仮舗装		m		復旧幅	仮舗装		m					
	本舗装		m			本舗装		m					
撤去工													
全面打換え													
													
												現況	
												4cm	
												10cm	
復旧工													
全面打換え													
													
												本復旧	
												4cm	
												10cm	
												仮復旧	
												3cm	
												11cm	

1		カッター切断		4cm		⑫-⑫断面使用					
本 管		L=		227.30		× 2				= 454.60 m	
取付管 左		L=				× 2		× カ所		= m	
右		L=		2.73		× 2		× 5 カ所		= 27.30 m	
										計 = 481.90 m	
2		舗装取壊し									
①		仮舗装		3cm							
本 管				227.30		× 1.00					
取付管 左		+				×		× カ所 (素掘・土留)			
右		+		2.73		× 0.85		× 5 カ所 (素掘・土留)		= 238.9 m2	
②		現況舗装		4cm							
本 管				227.30		× 5.64					
取付管 左		+				×		× カ所 (素掘・土留)			
右		+				×		× カ所 (素掘・土留)		= 1282.0 m2	
3		As殻処分									
		V=		238.9		× 0.03		+ 1282.0 × 0.04		= 58.4 m3	
舗装仮復旧											
1		仮舗装		3cm		(再生粗粒度As)					
本 管				227.30		× 1.00					
取付管 左		+				×		× カ所 (素掘・土留)			
右		+		2.73		× 0.85		× 5 カ所 (素掘・土留)		= 238.9 m2	
2		路盤		11cm		(M-30)		仮舗装面積と同じ		= 238.9 m2	
舗装本復旧											
1		本舗装		4cm		(表層:再生密粒度As)					
本 管				227.30		× 5.64					
取付管 左		+				×		× カ所 (素掘・土留)			
右		+				×		× カ所 (素掘・土留)		= 1282.0 m2	
2		不陸整正		3cm		(M-30)		本舗装面積と同じ		= 1282.0 m2	
3		路盤鋤取り		238.9		× 0.01		補足材へ流用		= 2.4 m3	